



伊平屋中たより 2

令和7年4月11日

伊平屋中学校

校長 松本優一郎

『始業式』

新しい先生方との出会い、教科担任の発表など、新年度は生徒も教師も気持ちが新しくなります。この新しい気持ちは「何かいいことがありそうだ」「新しいことにチャレンジしよう」という希望ややる気とさわやかな緊張感を持たせてくれます。4月8日は始業式の日、朝のあいさつ運動、清掃活動から生徒の皆さんの新年度がはじまりました。その後、体育館にて令和7年度始業式が行われ、2年生・3年生・生徒会の3名の代表が「今年度の決意」をしっかりと述べてくれました。始業式終了後には学級担任の発表があり、生徒の皆さんは、「期待していた通り」「驚き」の表情を見せるなど盛り上がりました。教室に移動して学級担任の工夫を凝らした学級開きも行われ、職員室にも教室の雰囲気伝わってきました。生徒の皆さんが学級担任と一緒にどのような学級をつくっていくのか楽しみです。



「入学式」

4月8日、多くの来賓、保護者、学校職員、2・3年生が見守る中、新入生8名を迎え入学式が行われました。新入生は、少し緊張した面持ちの中にも笑顔で入場してきました。新入生を代表して高良煌叶さんによるあいさつが行われ、中学校生活での期待や決意を述べていました。式後は、学級へ移動して学級開きが行われ、担任の自己紹介、担任の思いとして、「心晴れ！パワー全開！たくさんの事にハマる80期生に！！」「どんな時でも仲間を助け合えるクラスにしよう！！」「気づき、考え、選択（自己決定）し、行動に移せるクラスになってほしい」というお話がありました。これからの中学校生活が楽しみです。たくさんの事に挑戦して、成長していくことを期待したいと思います。

